

研究者情報

氏名	長谷川 美香
役職	桜の聖母短期大学 講師
所属	桜の聖母短期大学 生活科学科福祉こども専攻
最終学歴	福島大学大学院地域政策科学研究科 修了
学位	修士（地域政策）（2016年3月）
専門分野	子育て支援
所属学会	日本保育学会 日本子育て学会 日本保育者養成教育学会
主要担当科目	こども家庭支援論、幼稚園教育実習事前事後指導、保育実習指導、保育・教職実践演習、保育基礎演習、特別学習（子育て支援広場実践演習）、特別研究（子育て支援）、こどもと人間関係
研究課題	地域に根差した子育て支援、子育て支援力を高める学生への指導、効果的な実習指導のあり方

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)・著書等	発行等年月
論文	1「母親コミュニティの現状と可能性—震災後の福島における子育て支援の一助として」	福島大学大学院修士論文	2016年2月
	2「母親が求める支援に応えられる保育者育成への一考察—福島保育者養成校は何をすべきか—」	行政社会論集 第29巻第3号（福島大学行政社会学会）	2017年1月
	3「子育て支援広場における学生の『子育て支援力』育成の試み—『親子クッキング』を活用したアクティブラーニング—」	桜の聖母短期大学紀要 第41号	2017年3月
	4「学生の学びをより深めるための保育実践の質向上を目指して 第1報—子育て支援広場の環境づくりの実践と課題—」	桜の聖母短期大学紀要 第41号	2017年3月
	5「子育て支援力をもつ保育者育成への試み」	行政社会論集 第30巻第3号（福島大学行政社会学会）	2018年2月

<p>－福島の養成校での実践を通して－</p> <p>6「保育者としての資質を高める実習指導の検討－学生の実態と授業実践を通して－」</p> <p>7「保育実践を基にした子育て支援力の育成－子育て支援広場での学生と保護者の関わりから－」</p> <p>8「保育士養成課程における実習施設の評価と学生の自己評価の比較」</p> <p>9「学生が抱く父親への子育て支援観の変容－子育て支援広場での学生の気付きに着目して－」</p> <p>10「実習日誌の現状と課題－学生へのアンケート調査から－」</p> <p>11「新型コロナウイルス感染症が保育者に与える影響－領域『人間関係』の視点から－」</p>	<p>桜の聖母短期大学紀要 第42号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第43号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第43号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第44号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第44号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要 第45号</p>	<p>第</p> <p>第</p> <p>第</p> <p>第</p> <p>第</p> <p>第</p>	<p>2018年3月</p> <p>2019年3月</p> <p>2019年3月</p> <p>2020年3月</p> <p>2020年3月</p> <p>2021年3月</p>
---	---	---	---

#### 主な社会貢献活動

社会貢献活動	活動年月日
・福島県「地域でつながる家庭教育応援事業」家庭教育支援者全県研修講師	2018年7月 2019年7月
・南相馬市就学時健診子育て講座講師	2018年10月
・福島県親育ち応援学習プログラム作成委員会委員長	2019年1月
・福島県保育者養成校連絡会研究部会委員	2019年4月～現在に至る
・福島市社会福祉審議会委員（児童福祉専門分科会委員）	2019年6月～現在に至る

・国見町子どもと家庭の総合支援専門委員会委員	2019年6月～現在 に至る
・福島県「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰被表彰候補選考委員会委員長	2019年8月～2020 年3月
・「家庭教育応援リーダー育成事業」家庭教育支援者地区別研修会講師（相双地区・いわき地区・南会津地区・会津地区・県北地区・ 県南地区・県中地区）	2019年9月～12月
・福島県保育協議会県北支部第一ブロック講演会講師	2019年9月
・福島市こども未来部指定管理者施設モニター委員	2019年11月～現在 に至る
・福島県地域家庭教育推進協議会会長	2020年6月～現在 に至る
・福島県「子どもの心と体の健康に関する講演会」講師	2020年11月～12 月

#### 特別研究

テーマ／概要	子育て支援に関する現代の問題点、興味関心があることについて、調査などにより知識を得ながら論文にまとめる。
特別研究内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の子育てにおける問題を取りあげ、話し合い、理解を深めるとともに、保育者になった際にどういった姿勢で子どもや保護者、地域の人々と関わっていくのかをそれぞれが検討する。</li> <li>・学内の「親と子のひろば」や「さくらっこ広場」へ参加したり子育て支援の場へ出かけたりして実態を把握し、子育て支援の必要性等についてそれぞれが考えを深める。</li> <li>・2020年度卒業生のテーマ…「知育菓子の研究」、「日本とオランダの子育て支援制度の比較」、「待機児童問題と子育て支援」、「子育て支援の現状と課題」、「保護者が幼稚園に求めるニーズについて」、「保護者が求める子育て支援」、「児童虐待の現状と子育て支援」</li> </ul>